

<h1>取扱説明書</h1>	テレメータ
	接点信号伝送用 <h2>テレメータ変換器</h2> TMR / TMT

◆◆◆◆◆

このたびは、エム・システム技研の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

◆◆◆◆◆

概要

（主な機能と特長）

TMR / TMT は、接点信号1点をNTT等の専用回線を利用して伝送することができる変換器です。（財）電気通信端末機器審査協会の技術的条件適合認定(M90 - N227 - 0)を受けています。信号線を選びません。誘導ノイズによる誤動作防止回路内蔵です。避雷対策が可能となります。調整箇所はありません。取扱いが容易な小形プラグイン構造です。

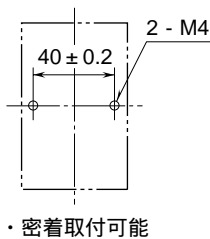
設置

設置には次のような場所をお選び下さい。

- 屋内で、周囲温度が -5 ~ +60 の場所
- 湿度が 30 ~ 90 %RH で、結露しない場所
- 雨や水のかからない場所
- 腐食性ガス、粉塵や振動のない場所

取付は、壁取付または DIN レール取付が行えます。壁取付は下図の要領で行って下さい。

取付寸法図（単位：mm）



点検

端子接続図に従って結線がされていますか。
 供給電源の電圧は正常ですか。
 端子番号 - 間をテストの電圧レンジで測定して下さい。

入力信号は正常ですか。
 入力をONにして、- 間の配線を外し、テストの抵抗レンジで配線抵抗を測定して下さい。3 kΩ 以内であれば正常です。
 なお、入力パルス幅は25 ms以下のときでも、専用回路に50 b/s以上の信号を乗せないために出力パルス幅は25 ms となります。

モニタランプは正常ですか。
 入力がONであれば赤色、OFFであれば緑色のランプが点灯します。
 出力信号は正常ですか。
 入力をONにして、出力1、2がONになれば正常です。ただし、オープンコレクタ出力の場合はテストで測定できない場合があります。検出電圧の高い(5 ~ 24 V)プザーチェッカ等で確認して下さい。
 出力負荷は正常ですか。
 AC 380 V 500 VA、DC 125 V 120 W 以下で使用して下さい。
 また、誘導性負荷を駆動するときは、接点保護とノイズ消去を行って下さい。

雷対策

雷による誘導サージ対策のため弊社では、電子機器専用避雷器<エム・レスタシリーズ>をご用意致しております。併せてご利用下さい。

保証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後3年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。

接続

各端子の接続は下図の要領で行って下さい。なお、専用線との接続を行うには、工事担任者の資格が必要です。接続は必ず工事担任者が行うか、工事担任者の監督のもとで行って下さい。

結線要領図

